

# 身近な話題の取材に伺います 地域特派員が誕生



市は、柳川の地域の魅力を紹介する「地域特派員」を、8月29日に任命しました。

地域特派員とは、自分が住む地域を取材し、記事や写真をインターネットを通じて市内外に情報を発信する人のことです。公募で選ばれた6人は、学生や会社員、主婦など。年齢も20代から50代までとさまざまです。特派員は中学校区ごとに分かれて、主に校区内の歴史や文化、食、産業、

イベント、人などの情報を取材して記事にします。

記事は月1回以上の頻度で、柳川ブランド推進協議会の公式サイト「よかばんも」柳川」の特派員ブログに掲載します。活動は9月から来年3月まで。皆さん、地域特派員が取材に伺ったときや話題提供などに協力をお願いします。

問い合わせは、市柳川ブランド推進室（☎77・8722）まで。



8月29日に行われた任命式。金子市長が「広く情報発信し、柳川の魅力を高めてください」と激励



「よかばんも～柳川」の公式サイト  
<http://yokavanmou.com/>

綿貫 堅一郎さん  
柳城校区担当



日本史が大好きです。柳川には、あまり知られていない歴史やおもしろい話がいっぱいあるので紹介していきます。

江口 準子さん  
柳南校区担当



和牛を飼育しながら農業をやっています。日々の農作業や、行ったことがないハウス園芸のことなど紹介していきます。

大曲 直子さん  
昭代校区担当



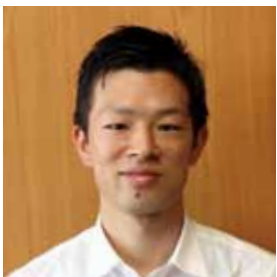
鹿児島から柳川に来て、驚かされることがたくさんあります。子どもや地域の行事など身近な話題を紹介していきます。

与田 知大さん  
蒲池校区担当



取材を通して、地域の人と深くつながり、柳川のことを好きと自信を持って言えるように頑張ります。

大坪 潤一さん  
大和校区担当



取材の経験がなく不安はありますが、特派員に挑戦することで、経験を積み、将来、新聞記者になりたいと思っています。

内田 健二さん  
三橋校区担当



地元には、しっかりした考えを持っている若者がたくさんいます。農業や商工業を中心に、人やお店など紹介していきます。

## 西鉄柳川駅周辺地区整備事業

# 自由通路の建設を開始 駅舎改築も10月から実施

市は8月27日、西鉄柳川駅周辺地区整備に向け、6回目となる西鉄柳川駅周辺地区デザイン検討会議を、あめんぼセンターで開催しました。今回の会議から一般公開され、市民などが傍聴する中、柳川の玄関口としてふさわしい駅周辺の空間づくりについて意見を交わしました。

## 機能やデザインなどを検討

西鉄柳川駅周辺地区デザイン検討会議は、柳川駅西口と新しく開設される東口を結ぶ自由通路、駅舎、駅



西鉄柳川駅の顔となる西口駅舎のイメージ図



市民なども傍聴する中、8月27日に開催された、西鉄柳川駅周辺地区デザイン検討会議



駅では、自由通路建設のための工事が8月から開始。駅が完成するまでの約2年間、駅利用者にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を



駅利用者や地域の人たちの意見を反映させる場として市民ワークショップを開催。写真は3月25日に開催された9回目の会議の様子

前広場の機能やデザインなどを検討するため、出口敦東京大学大学院教授を委員長に、学識経験者や設計デザイナーの専門家、市と西鉄の関係者など約40人で構成する組織。昨年1月に設置し、これまで5回にわたり検討を重ねてきました。

今回の会議では、3月に市と西鉄で開催した「柳川駅周辺の未来図シンポジウム」のアンケートの結果報告や、駅舎と駅前広場整備についての進捗状況について報告や協議を行いました。駅舎については「暑さ対策で、ゴー

## 自由通路の建設工事始まる

市は平成27年3月に自由通路と駅前広場を、西日本鉄道は同年9月に駅舎の完成を目指し、整備を行って

